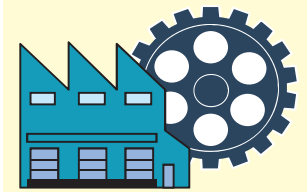


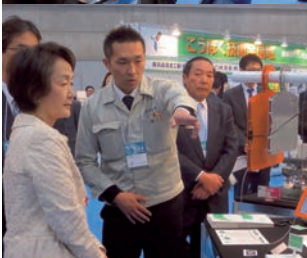
よこはま市工連

一般社団法人 横浜市工業会連合会

《工場見学》



《工業技術見本市》



《新入社員合同研修会》



《就職に関する懇談会》



▲市工連の事業紹介

発刊日 平成25年7月1日
編集・発行 一般社団法人 横浜市工業会連合会
〒231-0023 横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル2階
TEL 045(671)7051 FAX 045(671)7321
<http://www.y-shikouren.or.jp>



No.68



経済局ものづくり支援課 関連の主要事業 (予算概要抜粋)

中小企業新技術・新製品開発促進事業 (S B I R)

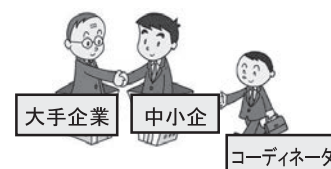
2億円

- 1 制度の目的
 - ◆ 研究開発の促進による中小企業の競争力強化
 - 2 支援内容
 - ◆ 研究開発の分野別に枠を設けて助成
 - * 一般枠、重点枠(研究、開発)《募集終了》
 - * 重点枠《「秋」募集予定》
 - ・技術導入
 - ・開発可能性調査
 - ◆ 販路開拓支援事業《「秋」募集予定》
 - * 展示会出展等販促活動への助成
 - * 販路開拓支援コンサルタント派遣
 - * 行政現場での試用 など
- § 秋にむけて詳細を発表いたします。関心のある方は是非お問合せください。

中小企業支援コーディネート事業

3,908万円

- 1 事業の目的
 - ◆ 技術連携、開放特許の活用を通じた技術力の向上
 - ◆ 新商品、新技術に対する販路開拓・拡大
 - 2 主な拡充点
 - ◆ 環境・エネルギー、医療・健康など、成長分野に重点をおいた支援
 - ◆ 企業間連携と産学連携を一体化した支援
- § 年間を通して実施しております。企業間等の連携についてご相談がありましたらお寄せください。



現場訪問支援事業

242万円

- 1 事業の目的
 - ◆ 各種施策紹介などによる、課題解決の支援
 - ◆ 現場訪問による、市内中小企業の強み・課題・要望の聴取
 - ◆ 課題・要望の局内共有による、現場目線の基づく施策の立案・実施
 - 2 事業の内容
 - ◆ 積極的に現場を訪問し、支援施策等を紹介
 - ◆ 把握した課題の解決に向け中小企業支援コーディネート事業等につなげる
- § 年間を通して実施しております。訪問の際にはご連絡いたしますので、ご協力お願いいたします。

ものづくり人材育成支援事業

200万円

- 1 事業内容
 - ◆ 後継者確保や将来に向けた人材育成のため、市工連が実施する次の事業を支援
 - * 就職に関する懇談会の開催
 - * 工場見学会
 - * 出張講座
 - * ものづくり企業紹介フェア
- § 高校生等を対象とした工場見学会、出張講座、ものづくり企業紹介フェアにご協力いただける企業の方は是非ご連絡ください。



〔お問合せ 横浜市経済局ものづくり支援課 671-3599〕

目次

平成25年度経済局ものづくり支援課関連の主要事業……………	2	地域工業会だより横浜西部工業会……………	10
平成25年度市工連事業の主な取組……………	3	” 磯子事業会……………	11
平成25年度横浜市産業振興に関する要望についての回答…	4	” 金沢区工業団体連絡会……………	12
地域工業会だより鶴見区工業会……………	5	” 一般社団法人横浜北工業会……………	14
” 神奈川工業会……………	6	” 戸塚泉栄工業会……………	15
” みなと工業会……………	7	横浜青年経営者会だより……………	16
” 南工業会……………	8	平成25年度新入社員合同研修会……………	17
” 港南区工業会……………	9		



市工連事業の主な取組

就任のご挨拶

横浜市工業会連合会専務理事 茂木 三四郎

本年4月1日に長島専務理事の後任として着任いたしました茂木と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

横浜市工業会連合会は横浜の産業人が心を一つにし大同団結を図り、地域工業会の横断的連合組織として1984年に設立され、来年には30周年を迎えようとしております。

設立当時は工業製品の輸出の増大でアメリカに次ぐ経済大国に上り詰めた時期でもあり、1986年には市工連の会員企業も3015社を擁する状況でした。バブル経済の活況の後、バブルの崩壊や製造業の海外移転、リーマンショックによる世界同時不況、そして一昨年のも東日本大震災の発生など厳しい状況が続きました。この間、地域工業会の皆様にとっては経済の不況の中、大変な様相であったことを拝察いたします。昨年末の政権交代でようやく明るい兆しが見え始め、これからの経済に地域工業会の皆様も期待していることと存じます。

このたび市工連で仕事をさせていただくことになり、その重責に不安を抱きつつも市工連の設立趣旨である「明日の横浜の産業を名実ともに活力あるものにする」を肝に銘じ、地域工業会の皆様の事業の繁栄に資するべく、創立時の先人達に思いを馳せ、市工連の諸事業に取り組み横浜市とのパイプ役として、地域工業会及び市工連発展のため邁進していく所存です。

今後とも、工業会会員企業並びに関係各位のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたしまして、就任のご挨拶とさせていただきます。



【25年度市工連事業の主な取組】

ものづくり活性化事業

1 ものづくりネットワーク形成促進事業

- (1) 受発注相談（横浜市補助事業）
- (2) 商談会等の開催（横浜市補助事業）
- (3) 横浜ネットワークプラス
（受発注情報システム）の運営

2 テクニカルショウヨコハマ

開催日 平成26年2月5日(水)～
7日(金)

会場 パシフィコ横浜
展示ホール・アネックス
ホール

3 ものづくり人材育成支援事業

- (1) 新入社員合同研修
研修日程 4月11日(木)～
12日(金)
研修会場 帆船日本丸、同訓練
センター
- (2) 就職に関する懇談会等の開催
- (3) 工場見学会の開催
- (4) ものづくりの魅力を伝える事業

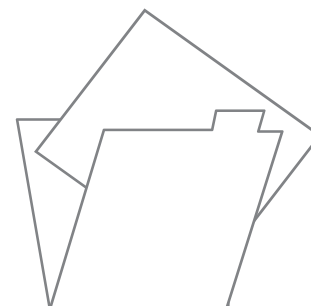
産業振興施設の管理運営

- 1 鳥浜・試作型貸スペース（T³）事業
- 2 横浜産貿ホール マリネリアの管理・
運営事業

市工連及び地域工業会活性化の取り組み

- 1 委員会による事業推進
- 2 情報発信事業
(1) インターネットを活用した情報提供
(2) 機関誌の発行
- 3 すぐれたアイディア表彰
- 4 会員の交流を深める事業

法人運営





横浜市産業振興に関する 要望についての回答

市工連では昨秋、市の予算編成にあたり、横浜の産業振興を図るための政策提言並びに要望書を提出し、実現に向け要請を行いました。このたび市当局より回答がありました。紙面上《重点要望》事項についてのみ掲載いたしましたが、回答の全文は市工連ホームページでご覧になれます。

1 市街化地域等に立地する中小製造業の支援強化

横浜市のような大都市には西区、中区、南区、港南区等のいわゆる市街地や、また郊外区でも、長い間に用途指定が住宅地域等に変更されながらも、長く地域と共生し操業を続けてきた製造業が多く立地しています。

中小製造業の支援制度の中には、未だに経済の高度成長期の産業集積促進の考え方が継承され、横浜市が指定する工業集積地域及び工業用途地域内に立地する企業に限られているものがあるため、こうした企業は支援対象から除外をされてきました。

しかし、広大な土地のある地方都市とは違い、時を経てスプロール化した大都市の中では、住工を分離発展させる考え方はすでに限界があり、一般的に善良な市民として、税を納め地域に貢献してきた企業が、支援が受けられない現状は是正されるべきと考えます。

よって、引き続き支援指定地域を設定するのであればその合理的な理由を示していただくか、横浜市内に立地する製造業すべてに公平に支援をする制度に改正していただくよう要望します。

【回答】

ご要望は、中小製造業設備投資等助成制度に対するものと受け止めました。同制度は、平成25年度に、工業系用途地域以外の地域で操業している中小製造業も対象となるよう、助成対象地域を拡大しました。

2 横浜市の産業振興策のビジョンの策定や事業評価に向けた連携

長期化する経済の低迷下にあって、横浜経済の活性化は安全で安心できる市民生活の実現に不可避の課題と考えます。

その一方で、不況とともに続いている税収減の流れの中で、福祉施策等の歳出は増加するという厳しい財政状況が続いている横浜市では、有効な施策の選択と集中を一層踏み込んで取り組んでいかなければなりません。

また、中小企業も激変する経営環境に苦しみ、行政への期待感を強めてしまうところがあります。

工業会としては、こうした時代だからこそ、それぞれの置かれている立場と状況を共有し、横浜の将来を見据えた産業振興策の策定やより良き施策の実現に向けての既存事業の評価を共に行うために、定期的な協議の場を設置し、連携して中小企業の振興を図ることを提案します。

【回答】

本市経済の活性化を図っていくため、平成25年度に横浜経済の現状について調査・分析を行い、税収、雇用など様々な視点から、今後特に力を入れる成長分野やその振興策などを検討し、経済政策ビジョンを策定します。

実現性、効果の高いビジョンの策定にあたり、基礎的な調査分析や専門的知見を要する調査とともに、市内事業者の皆様のご意見も伺っていきます。

平成23年度から貴団体と本市との意見交換会を実施し、施策の立案に活用してきました。平成25年度も、ご要望の趣旨に沿えるよう、引き続き貴団体と協議の場をもち、ご意見を伺っていきます。



鶴見区工業会

(鶴見区)

【平成24年度日帰り研修】

～日産 追浜工場・麒麟横浜ビアビレッジ見学～

1月23日(水)開催、参加者19人。追浜工場テストコースで6車種を交互に試乗運転後、スポーツカーGT-Rに同乗、時速約190kmを体感、その他様々な体験・見学、昼食後、麒麟ビール(株)横浜工場に移動、麒麟横浜ビアビレッジでビール製造工程を見学後、出来たてビールを試飲し、研修終了。解散しました。



テストコース脇でGT-Rを囲んで記念写真

【平成24年度合同地区懇】

2月14日(木)翠華楼で開催、参加者95人。今年度は鶴見法人会との共催セミナーで実施、「広大な海を守る海上保安庁～国境警備の最前線～」の演題で前 海上保安庁長官 鈴木久泰氏にご講演いただきました。



前 海上保安庁長官 鈴木久泰講師と講演会風景

【創立30周年記念式典 盛大に開催】

5月23日(木)、麒麟ビール(株)横浜工場総合棟ホールで通常総会に引き続き、17時に記念式典スタート。第Ⅰ部では、大島理森衆議院議員をお招きし「震災復興と日本経済の今後の展望について」の演題でご講演を頂きました。第Ⅱ部「式典」では、鶴見区工業会 石川建治会長から岩宮 浩・奈木健二両相談役への功労者表彰を行いました。第Ⅲ部「祝賀会」では、佐藤信夫 横浜市工業会連合会会長による乾杯の音頭を皮切りに、サンパチームが会場内でショーを繰り広げるなど、ご来賓・会員を含め総勢159人ご出席の中、お祝いムード一色のうちに午後8時過ぎ終了しました。

大島衆議院議員によるご講演

石川会長挨拶



岩宮・奈木両相談役の功労者表彰後のお二人市工連佐藤会長による乾杯音頭と祝賀会風景

おかげさまで 98年

住まいの省エネと快適性を素敵に両立する

さわやかEco住宅



株式会社 松尾工務店
本社 TEL : 045-511-0023
<http://matsuo-komuten.co.jp>



神奈川工業会

(神奈川区)

第68回通常総会を開催！

去る5月28日(火)、神奈川工業会は「第68回通常総会」をホテルキャメロットジャパンにおいて開催致しました。新政権誕生で経済施策に大きな期待を抱かせるとともに、中小企業にはまだまだ厳しい状況が続いていますが数ヶ月先の好転を期待して体力の強化に努力し、会員相互の連携・交流を図り今年度も更なる充実した会の運営をしてまいります。

総会におきましては、前年度の事業報告・収支決算そして今年度の事業計画・予算等について満場一致で承認されました。

神奈川工業会では、再来年に設立70周年を迎えることとなります。今年度はその準備をする年としての位置づけで会員各位への働きかけや協力へのお願い等を行ってまいりたいと考えております。

また、総会の席上では恒例となっております優良工業従事者の横浜市長表彰が行われ、川名薫神奈川区長より表彰状と記念品が授与されました。

◎平成25年度の受賞者は下記の方々です。

- | | |
|---------------|--------|
| ・日産自動車(株)横浜工場 | 小野和人さん |
| ・日産自動車(株)横浜工場 | 戸松正喜さん |
| ・昭和電工(株)横浜事業所 | 石川 功さん |
| ・神奈川トヨタ自動車(株) | 岡本晴久さん |



川名区長と受賞者の皆さん



会員企業が森林保護活動に取り組み

当会会員の神奈川トヨタ自動車(株)では地球温暖化防止につながる取組みとして1998年より、神奈川県がすすめる水源の森林づくり事業へ参加協力しております。ハイブリッドカープリウスの販売に応じた寄付の実施のほか、お客様と一緒に森林保護の実作業も行なっております。おかげさまで多くのお客様に支えられ、寄付金はこの春に5,000万円を超え、森林保護活動の参加者も1,600名を超えました。今後もますます充実した活動となりますよう、取り組んでまいります。



お客様と一緒にすすめる森林保護活動



神奈川工業会

地域とあゆむ工業会



会長 小菅 光良

神奈川工業会は1946年4月に地域産業の発展と活性を目指して発足した企業団体で、現在では「区民とあゆむ」を合言葉に活動範囲を大きく広げ、神奈川区の安全・安心を願い、警察署や消防署と共に防犯・防災についても力をいれ、地域社会に貢献することを目的として活動しております。

〒221-0002 横浜市内神奈川区大口通130-1 横浜信用金庫大口支店3F

電話 045-401-4324 FAX 045-401-4394 e-mail:kdfycia@nifty.com URL <http://www.kdfycia.com>



みなと工業会

(西区・中区)

お役に立つ工業会をスローガンに運営しております!!

会長 加藤 卓郎

当会は、本年11月に創立30周年を迎えます。激変する社会・経済情勢下において、産業間企業間の枠組みを越えた連携や取り組みが必要となっており、こうした性格を有する当会の果たす役割は大きく、30年に亘り会員間の信頼関係を築いてきた先輩各位の労を労いながら伝統を大切にしつつ事業を推進してまいりますので一層のご指導ご協力をお願い致します。



【タイムリーな情報を提供する朝食会】

平成25年の朝食会は、下記のテーマで開催、経営者間の意見交換や情報提供を行ってきました。

【第252回朝食会】 2月19日(火)

「最近の金融経済情勢について」

日本銀行横浜支店長 竹澤 秀樹氏

【第253回朝食会】 3月19日(火)

「電子記録債権(でんさい)を活用した
業務管理と効率化について」

横浜信用金庫本店次長 柳 英樹氏

【第254回朝食会】 4月16日(火)

「平成25年度市予算の特徴と経済局重点施策及び工業技術支援センターの事業について」

経済局ものづくり支援課長 今宮 佳浩氏他4名

【第255回朝食会】 5月21日(火)

「社長雑感」

(株)岡村製作所代表取締役社長 中村 雅行氏

【第256回朝食会】 6月18日(火)

「会員先生方より情報提供」

丁田宏一税理士事務所 丁田 宏一氏

行政書士長谷川幸子事務所 長谷川 幸子氏

「出席会員からのトピックス・情報提供」



【第30回通常総会】

30周年を期に更なる前進を期すことを確認!!

5月16日(木)17時より、横浜国際ホテルにて67名の出席で開催致しました。

平成24年度事業報告では、総体的には活力ある活力ある運営が出来たと総括。平成25年度の事業計画として朝食会の充実を始め、本年は創立30周年を迎えることから、記念事業・新規事業について「実行委員会」を設置し検討・実践しつつ更なる前進を期す事で確認されました。

なお、記念事業の一つとして「日産自動車(株)80周年・みなと工業会30周年記念シンポジウム」を、日産ホールにて開催に向け検討を進めることとしました。



当会ホームページを一新しました!!

今日まで、産業ナビのHPを活用してきましたがタイムリーな情報が発信できない事などから、当会会員NPO法人シニアSOHO横浜・神奈川の支援を頂き、当会ホームページを一新しました。

左写真は、(株)岡村製作所代表取締役社長 中村 雅行氏をゲストに開催した第255回朝食会です。

「まかせて安心」をモットーに一人一人が多能工として責任施工に努め実績を重ねております!!

設備工事全般(給排水・衛生空調)の豊正工業株式会社

所在地 〒222-0055 横浜市西区浜松町 12-29 TEL 045-241-5115 FAX 045-242-3597

事業内容 設備工事全般(給排水衛生空調)を基に設計、施工、点検保守管理、建物における調査・診断業務、維持管理、修繕事業計画、ITを活用した各種情報提供業務の請負

お問合せ kai@hosei-k.co.jp(気軽にお問合せください)

代表取締役 中村 正親



南工業会

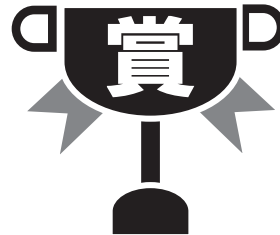
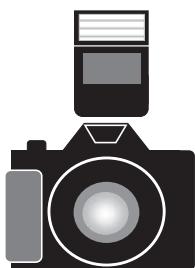
(南区)

25年度第31回通常総会および懇親会

平成25年5月15日、ホテル横浜ガーデンにて、5時より開催致しました。

総会（5時～5時50分）

開会の言葉に続き、斎藤隆正会長の挨拶があり、議事の進行へと進みました。それに引き続き表彰式が行われました。優良工事従事者として(株)平岡電気工事の工事部長・栄野川新様が横浜市長表彰を受賞されました。これに対してご本人より謝辞がありました。その後来賓の山口隆史南区長よりご祝辞を頂きました。



懇親会（6時～7時30分）

総会に引き続き懇親会を開きました。

斎藤会長の挨拶に続き、来賓の方々からご挨拶を頂きました。県会議員・市会議員を代表して荒木由美子議員、山口隆史南区長、浅井定夫南警察署長、長谷部亮(財)横浜企業経営支援財団経営支援部長、小出重佳横浜市経済局中小企業振興部長、望月恵子横浜市商工会議所中小企業相談部課長、茂木三四郎(社)横浜市工業会連合会専務理事。

乾杯は港南区工業会会長笹原節夫様にご挨拶を頂いて、歓談、福引き大会など和やかな雰囲気の場となりました。そしてこの会の中で、本年3月まで南工業会事務局長として8年間、会のためにご努力頂いた濱田真男氏へ感謝状、金一封を差し上げました。

中締めは大坪副会長が元気よく三本締めにてお開きとなりました。

南工業会

南工業会は心地よい・入ってみたい南工業会

会長 斎藤 隆正 共同写真株式会社

副会長 横山 敦子 (株)カンザイ
副会長 坂下 俊雄 (株)大坂
顧問 大石 洋一 (株)中西製作所
幹事 石田 猛 神中工業(株)

副会長 石川 隆 石川精機製作所(株)
副会長 大坪 久己 大坪工業(株)
会計理事 橋本 祐二 日本濾水機工業(株)
幹事 佐々木 哲夫 佐々木哲夫税理士事務所



港南区工業会

(港南区)

当会では、東日本大震災後の被災地の製造業を支援いたしたく、「みやぎ工業会」との交流を図っています。この度当会会報へ掲載の、みやぎ工業会事務局長の視点で見た、大震災から2年余の製造業の現状をご紹介します。

みやぎ工業会から見た

東日本大震災後の製造業の現状

みやぎ工業会事務局長 八島 和彦

平成23年の宮城県の工業統計の速報が発表された。例年と比較し遅れての発表である。県内4名以上の事業所数が前年と比べ、428社14%減の2653社、従業員が12.5%減、製造品出荷額が22.8%減、付加価値額は18.3%減という大幅な落込みとなった。ある程度想定はしていたものの、その数字に驚いている。

この数字をどのように捉えるか。23年は大震災の年で混乱していたものの、事業所数は直ぐには減らないと考えていたが、そうではなかった。平成24年は具体的に事業が再開したものの、販路の消失や風評被害等により本格的に倒産や廃業に追い込まれる企業も出ていると考えられ、来年の数字も心配である。

工業会の会員企業を訪問してみると、いち早く復興している企業の中には、復興特需や、近隣の事業所の代替生産等のための生産増などもあり、3.11当時の数字を上回っている企業も出てきている。日頃からのサプライチェーン構築や企業間の連携を実践していた企業は、立ち直りも早いしピンチはチャン

スと捉えて事業運営しているのであろう。一方この地区は、総じて請負的な仕事をしている中小企業が多く、円高の影響で取引先が海外に進出すると殆ど手の打ちようがなくなる。新たな分野に進出と言っても復旧復興の混乱の中ではそう単純ではない。新たな産学連携もなかなか進んでいない。

今後は、自社の強みを明確にし、外部に積極的に発信していくこと、新たな分野についても果敢に挑戦すること。こうした姿勢がないと明日は無い。震災を機に農商工連携などという新たな取り組みも具体的に始まった。今後が楽しみな分野である。



「祈りの塔及び慰霊碑建立」(仙台市若林区三回忌法要)

港南区工業会

住工混在地域の立地条件の当会は、異業種も含む会員間のコミュニケーションを深め、趣味同好会での組織強化を図りつつ、会員のメリット、地域社会への貢献を目指しています。

会長 笠原 節夫				株式会社八千代ポートリー			
副会長	志村 洋一	鶴見プレス工業(株)	会計	恩田 幸一	(株)一幸堂		
副会長	住田 義夫	(株)住田工業所	総務部長	稲村 直之	(有)稲村建具		
副会長	高井 軍造	(株)ニッシン電子	コミュニティ部長	江藤 忠勝	(有)龍昇堂		
副会長	高梨 徳	(有)高梨鉄工所	広報情報部長	平野 裕之	(株)平野製作所		
副会長	鈴木 清	港南テクニクス(株)	渉外部長	関 俊和	(株)エース産業		

ホームページ

港南区工業

検索



E-Mail: jimukonan-k-it.jp



横浜西部工業会

(保土ヶ谷区・旭区・瀬谷区)

「横浜西部工業会」は、平成11年3月に、保土ヶ谷、旭、瀬谷の各区工業会が合併してできた経緯から、総会や賀詞交歓会など大きな行事では、該当3区の議員、区役所関係者に来賓としてご出席いただき、当番制に基づき役割をお願いしています。

以下、今年度の総会の模様をご紹介します。

平成25年度総会を開催

5月29日(水)、Hキャメロットジャパンで、来賓に小出横浜市経済局中小企業振興部長、茂本市工連専務理事等をお迎えし、平成25年度総会を開催しました。旭支部長の原田理事の司会で開会し、松田会長がご挨拶後議長に就任し、議事を進行了しました。



審議事項は、平成24年度の事業報告と決算報告並びに平成25年度の事業計画(案)と収支予算(案)で、すべての議案が異議なく承認、可決されました。

次に役員改選に移り、理事・監事、常任理事、会長・副会長の選任が順次行われ、会長には、松田会長が再選され、総会は滞りなく閉会しました。

優良工業従事者を表彰

引続き、優良工業従事者の表彰式が瀬谷支部長の井上理事の司会で行われました。市長表彰は薬師寺瀬谷区長から5名の方に、工業会会長表彰は松田会

長から13名の方に、それぞれ表彰状と記念品が贈呈されました。鈴木保土ヶ谷区長、濱旭区長にもご出席いただく中、代表して、薬師寺区長から受賞者にお祝いの言葉が贈られました。



市長表彰状の授与

懇親会で交流を深める

引続き、来賓、受賞者を含め80名ご出席のもと、懇親会を開催。旭支部の寺井理事の司会で、松田会長のご挨拶の後、来賓の保土ヶ谷・旭・瀬谷の各区選出の市会、県会議員及び国会議員の方々をご紹介。続いて、ご来賓の議員を代表して磯部圭太市会議員、濱旭区長及び小出経済局部長からご挨拶をいただき、鈴木保土ヶ谷区長の音頭で乾杯。和やかな歓談に入り会員間の交流を大いに深めました。



総会を終えて(事務局)

今年度も各種行事の実施や広報活動を通して、会員同士の連帯感の強化、会員増強等組織の充実を図るとともに、有用有益な各種情報の積極的な提供により会員企業の支援に努めて参ります。



あらゆる産業で
塗装コストの削減
品質の統一化を図る

産業用ロボット、塗装設備、
自動制御機器の設計、製造、工事

日鉄工営株式会社

代表取締役社長 原 信 吾
横浜市瀬谷区阿久和南二丁目13番地4
TEL. (045) 364-8030
FAX. (045) 363-9808



テレビ、映画、CM、PV、美術製作

恵積興業株式会社

代表取締役会長 井 上 博 海

〒246-0015 横浜市瀬谷区本郷 1-22

TEL. (045) 303-1627

FAX. (045) 301-6869

〒246-0015 横浜市青葉区緑山 2100

TBS 緑山スタジオ内

TEL. FAX. (045) 963-6075



磯子事業会

(磯子区)

磯子事業会では、5月9日(木)に磯子区役所において恒例となっている「平成25年度横浜市経済局との行政懇談会」を開催しました。懇談会の冒頭、山崎会長から行政懇談会、あるいは横浜市工業会連合会等を通して、磯子事業会として意見具申すべきことはしっかりと意見具申していく旨のご挨拶がありました。

懇談会では、まず、横浜市経済局ものづくり支援課の今宮課長にご挨拶をいただいた後、同課の江藤係長から、平成25年度の「横浜市中心企業融資制度」、そして「経済局主要事業とその予算」について詳細に説明いただきました。江藤係長が特に横浜市中心企業融資制度について、融資の種類にはよるものの、多くの種類の融資について保証料に対する市の助成があること、またその存在意義について熱心に説明下さった事が印象的でした。

市経済局からのご説明の後、磯子区役所から今年度の区の事業について紹介がありました。まず池田地域振興課長から「地域のにぎわいや魅力づくりの取組」についてご説明いただきました。この中で、「磯子まつり」で今年度久々に開催する産業道路でのパレードや、「磯子の逸品」の追加認定等について、盛り上げをお願いしたい旨のお話がありました。続いて青木幸雄区政推進課長から、「グリーンカーテンパネル展」の作品募集の案内がありました。本パネル展は、地球温暖化対策に有効なグリーンカーテンの育成啓発を家庭から事業所、教育機関等に対して行うため実施するもので、青木課長から事業会会員企業に対して、パネル展への積極的な作品応募の働きかけがありました。

磯子事業会からは山崎会長以下35名が出席し、

盛会に終わることができました。

その後の懇親の部では、坂本磯子区長のご挨拶、磯子区職員のご紹介、丸山磯子事業会副会長の乾杯の挨拶に続き、活発かつ笑顔溢れる意見交換が行われ、交流の場にふさわしい親睦のひと時を過ごしました。

この行政懇談会は、行政と磯子事業会の相互理解に欠かせない重要な機会となっており、今後も定期的に継続して開催して参ります。



創立40周年をむかえました

磯子事業会

235-0036 磯子区磯子3-5-1

会長 山崎 晃 (三共技研工業株式会社)

【役員企業】

三共技研工業 (株)
新興プランテック (株)
(株) サカクラ
電源開発 (株)
日興テクノス (株)
横浜セレモ (株)

(株) I H I
(株) 石辺製作所
シティー開発 (株)
東京ガス (株)
丸新飲料 (株)
リバー Steele (株)

日清オイリオグループ (株)
磯子区商店街連合会
J X 日鉱日石エネルギー (株)
(株) 東芝
(株) 村山製作所
高栄企業 (株)



金沢区工業団体連絡会

(金沢区)

(横浜市金沢団地協同組合)

「環境にやさしい、美しいまち」事業への取り組み

金沢区が推進している「環境にやさしい、美しいまち」事業への取り組みについて紹介します。

はじめに、道路の美化の一環として、平成18年6月から鳥浜工業団地のバス通りの街路樹に沿って植栽枡花壇を設置し、四季折々の花を育てています。今年で8年目を迎え、各会社、組合員及び花を愛する人の努力によって、花壇数は、年々増加し169ヶ所となりました。

植栽枡の花は、道路美化するだけではなく、人のマナー向上にも効果があり、ゴミ、タバコの吸殻等の不法投棄が減少しました。また視界をさえぎっていた雑草がなくなり、見通しが良くなり交通安全及び防犯にも効果があります。

▼過去の状況



▼現在の状況



植栽枡花壇の整備は大変な作業であり、担当者の努力により維持されております。植栽枡花壇を継続するために、コンテスト及び表彰式の実施、また担当者会報により、問題点の摘出及び改善を図るとともに過度の負担にならないよう配慮する等の工夫を凝らしております。



25年度表彰

次に鳥浜公園愛護会の活動について紹介します。

鳥浜の工業団地唯一の公園である鳥浜公園は、以前、木々がうっそうと生い茂り、薄暗く、ゴミの不法投棄場所となっておりましたが、平成17年に公園全体が改修され「明るく見通しの良い、うるおいのある公園」に生まれ変わりました。現在では、愛護会が維持整備を実施し、四季折々の草花が咲く美しい公園となり、工業団地の憩いの場となっております。

▼現在の鳥浜公園



▼愛護会の活動



(金沢中央事業会)

平成25年2月1日に新年賀詞交歓会が行われ、会員からも、素晴らし会だったと声上がるほどの盛況ぶりでした。事務局としてもうれしいかぎりでしたが、年度を無事締めることができた3月前後、廃業するという会員企業からの連絡がありました。アベノミクスと名のつく、国の大胆な経済政策の効果が企業に表れるなか、日本の企業の大半を占める中小企業には未だ明るい兆しが見えてこないのが現状です。

政策の効果待たずして会社を畳まざるを得ない経営者達の無念さは如何ばかりか、残念でなりません。

新年度に入り、6月3日に第30回通常総会をウイリング横浜で開催、夏には昨年好評だった工場見学を予定しています。また、昨年度から引き続き、会員企業と近隣大学とのさまざまな連携が実を結ぶよう、県や区との間に立って活動して行きたいと思っております。防災についても金沢区役所の提案を受け、いざと言う時の地域の被害状況の把握、会員からの重機の貸し出しなどの協力に積極的に関わっていきたいと、役員一同意見が一致しています。事務局としては、こういった自治体との連携について、会員への周知をさらに図りたいと思っております。

(事務局 井上理恵)





(横浜金沢産業連絡協議会)

(株式会社アカサカテック)

この度、白帆町の玄関口である、マリーナプラザビルに引っ越してまいりました、株式会社アカサカテックと申します。当社は、海洋や土木建設、高速道路や各種インフラ事業社といったお客様に対し、人・物・コトなどの業務情報を「見える化」して提供する、情報サービス会社です。

スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末は誰でも持てる時代になりました。いつでも必要な情報が居ながらにして得られる便利なツールですが、まだまだ活用が始まったばかり。当社ではモバイル端末の利点である「いつ」「どこで」「だれが」「何をした」をビジュアルに、お客様の業務に役立つ情報として提供しています。

25年前、当社は静岡県焼津市にあるディーゼルエンジンメーカー赤阪鐵工所の社内ベンチャーから立ち上がり、まだ一般的ではなかったGPS (Global Positioning System) を、日本で初めて販売開始しました。当時は、海上で自分の地球上の現在位置が正確にわかるだけでも大変画期的な事でした。それ以来、GPSと自社開発のシステム・ソフトウェアを組み合わせ、海上、陸上の位置情報に関わる様々なアプリケーションを開発してきました。時代の流れとともに、情報を共有する必要性が生まれ、通信インフラやサーバー環境も整ってきました。当社ではインターネット初期の1999年頃より、自社のデータセンターでネットワークを構築し、移動車両の位置

管理サービスを提供してきました。現在では、当社のほとんどの製品はクラウド上で展開し、スマートフォンなど多彩な端末で、リアルタイムで、安心安全にお客様の情報を共有できるサービスを提供しつづけています。

当社の特色は、GPSやクラウドといった高い専門性だけではありません。現場で利用者に対面するサービス部門やソフト/ハード開発の部門を自社内に持つことで、現場の潜在的なニーズを直接お客様から吸い上げ、スピーディーに製品として実現できる力があります。また、常に「新しく」「役立つ」技術を追い求め、「ワクワク」を製品にすることを忘れません。

1997年6月 本社を金沢区福浦に移し、2013年4月白帆に自社ビルを購入し、晴れてこの地の住人となりました。金沢臨海工業エリアは、工業団地として有数の規模を誇るだけでなく、エネルギー開発、公共サービス、居住区、緑地など様々な要素を合わせた特異な地域です。当社の役割は、この地に根をおろし、これら様々な要素・企業・人間を組み合わせ、コミュニケーションの場を提供し、新たな価値の提案をすることで、微力ながら地域活性化に一役買う事だと考えています。まだまだ新参者ではありますが、今後ともよろしくお願いいたします。

ワクワクが未来を創る



株式会社アカサカテック

アカサカテック

検索

<http://www.akasakatec.com>

〒236-007 神奈川県横浜市金沢区白帆 4-2 マリーナプラザ 3F TEL: 045-774-3570 FAX: 045-774-3571



一般 横浜北工業会

(港北区・緑区・青葉区・都筑区)

若手会活動に期待

若手会は、55歳未満の若手経営者・後継経営者の自主組織であり、会員相互の連携による経営、技術改善等の研究、交流を推進し、経営者としての資質の向上を図るとともに、地域産業の発展に貢献することを目的として昭和53年に組織され、今日まで様々な活動を展開してきました。現在の横浜北工業会の幹部役員の多くは、若手会出身者が占めており、若手会の活動を通じて知識や経験を積み重ねるとともに、組織運営の在り方をも学び、当会の中心的役割を果たしてきております。

最近では、将来の横浜北工業会を担うべき有為な人材が増えてきており、活動も従来になく活発化しています。また、現在の若手会会員23名のうち5名が横浜北工業会の理事を務めるなど、会の運営にも積極的に参加するとともに、市工連青経会との交流を深めるために新たに青経会に入会する仲間も出てきております。他の地域工業会の皆様にも、横浜北工業会若手会の活動に対してご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

現在の役員と最近行われた定例会（研修会）の主なものを紹介します。

- 会 長 中島和紀【(株)オウミ】
- 副会長 荻野伸夫【相互電機(株)】
- 会 計 計屋卓摩【エーエフマネジメント(株)】
- 監 査 廣井邦光【(株)魚のぶ】
- アドバイザー 高橋義彦【栄高工業(株)】
- 幹 事 田島圭一【(株)田島精研】
 - 〳 戸山利久【(株)トーユー】
 - 〳 田中大成【テイエスエス(株)】

- 桐蔭横浜大学大学院工学研究科との産学連携の一環として、同大学の研究室を訪問しての意見交換。(24.2.22)
- 横浜の老舗料亭「田中家」での幕末の横浜の歴史を学ぶ研修会。(24.9.21)
- 当会の友誼団体である公益財団法人神奈川科学技術アカデミーの「高度計測センター」、「光触媒ミュージアム」の見学と意見交換。(25.2.19)
- 「(株)オウミ」での、『税理士等による『決算書からみる、自社の経営戦略』と題する研修会。(25.5.8)



栄高工業株式会社

創業から46年の実績と信頼の安心できるベストパートナー
板金加工、レーザー加工、溶接は是非弊社にお任せください！

〒230-0071 神奈川県横浜市鶴見区駒岡2-8-23

TEL. 045-572-9300 / FAX. 045-572-9301

URL www.eiko1967.jp Mail info@eiko1967.jp



戸塚泉栄工業会

(戸塚区・泉区・栄区)

平成18年1月号発行の「よこはま市工連」の、この紙面において紹介をさせて頂きました。また、平成19年3月から工事が開始され約6年の歳月を経て今年の3月に完了致しました。

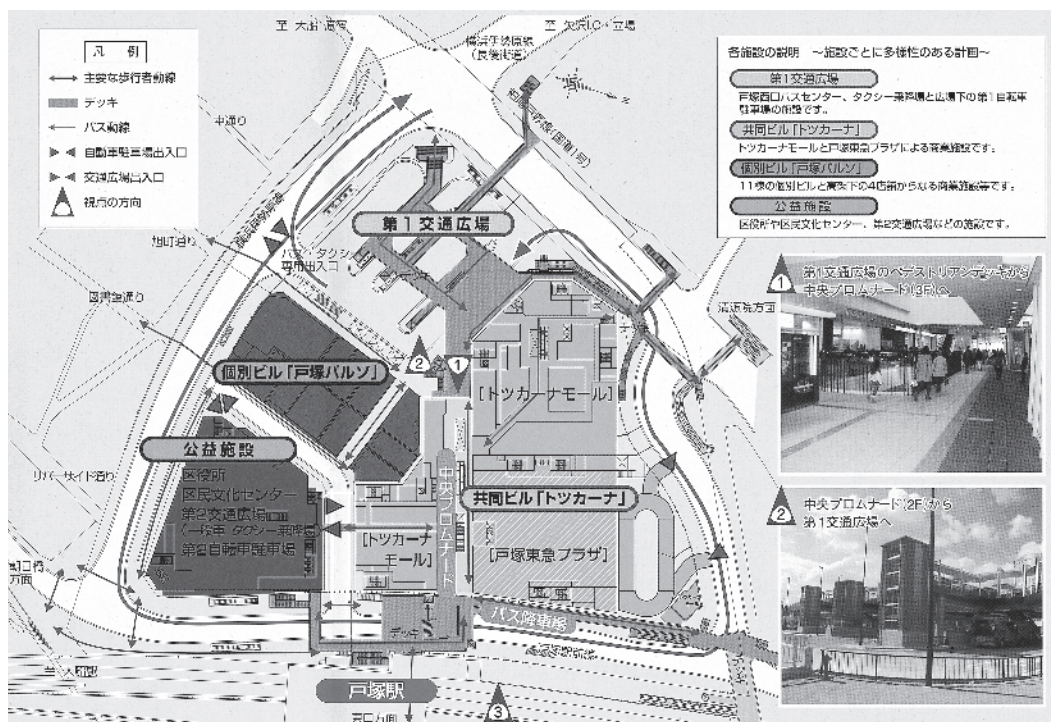
戸塚駅前の商店街や周辺は戦後大きく発展してきた町ですが、さらにその周辺の地域が急激に市街化し発展したことにより人口が増加して今や1日の戸塚駅の乗降客が30万人以上と言われております。

開発以前までは駅からバスセンターまでが、遠くにあるため何処なのか分かりにくかったり、自転車やオートバイの駐車場が少なく狭かったり又自動車の駐車場がほとんどない状態でした。

商店街等の家屋は木造の家屋が連なって建てられており老朽化が目立ち防災面で心配がありました。

開発が完了した事により「戸塚駅」・「公共施設(区役所)」・「トツカーナ(商業施設)」・「バスセンター」が一つに繋がったことや、今迄になかった車の駐車場(730台)やオートバイ・自転車の駐車場(3,100台)が新たに出来たことにより、通勤・通学・買い物等が非常に便利になり町そのものに明るさと活力を感じるようになって来ました。

今現在「開かずの踏切」で有名な戸塚駅の大踏切の「アンダーパス工事」が平成26年度の完成を目指して行われております。この工事が完了すれば開発事業は終了します。



オセアン
グループ



大洋建設株式会社

代表取締役社長 黒田 憲一



本社 〒244-8558 横浜市戸塚区戸塚町157 TEL 045-861-0025

0120-556037

オセアン大洋建設

検索



横浜青年経営者会だより

テクニカルショウ ヨコハマ 2013 に出展

去る2013年2月6日から8日の3日間、当会会員より選抜された8社が出展し、会場内にブースを構えました。前回（テクニカルショウ ヨコハマ 2012）出展時の反応が上々で今回単独で出展した会員企業も居り、新しいビジネスチャンスを探す上で有効なイベントであるとの考えを強く持ちました。



社長就任祝い

当会の

(株)三陽製作所 水村会員

(有)本間製作所 本間会員

お2人が、それぞれ代表取締役社長に就任されたとの報告をうけ、4月3日に横浜中華街「菜香新館」にてパーティを举行了。OB会員を含め26名が集まり門出を祝いました。

新春セミナー開催

2013年3月15日(金)から16日(土)に亘り、OB会員6名を含む総勢27名で恒例の1泊2日研修である新春セミナーをXIV（エクシブ）箱根離宮にて開催しました。

今回は原点に立ち返り、新入会員の会社・事業紹介がなされ、それぞれ異なった業界でがんばっている3社が発表を行いました。続いて、先輩会員からのメッセージということで安田製作所の安田会員の講話を謹聴しました。ご自身の歩まれた道を振り返りながら示唆に富んだアドバイスをいただきました。



その後、懇親の場においては着座形式にてコース料理を堪能し、時間の許す限り語り合いました。翌朝、気の合う仲間とゴルフを楽しんだメンバーも居り、充実した2日間となりました。

新入会員紹介

☆代表取締役 近藤大輔氏

株式会社 ハルツ（金型設計・製作） 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 2-7-25

TEL/FAX: 783-8601/783-8302 URL: <http://www.harz.jp>

☆代表取締役 廣井邦光氏

株式会社 魚のぶ（懐石料理・弁当手配） 〒223-0053 横浜市港北区綱島西 6-5-9

TEL/FAX: 542-2003/531-2530 URL: <http://www.hanaiori.jp>

☆代表取締役 田島圭一氏

株式会社 田島精研（精密金型部品製作） 〒222-0001 横浜市港北区樽町 3-1-12

TEL/FAX: 544-1072/546-1341

☆代表取締役 町山泰清氏

株式会社 町山製作所（自動車部品プレス加工） 〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町 36番

TEL/FAX: 811-3661/811-3666

新入社員合同研修会

今年も帆船日本丸において4月11日から12日の1泊2日の日程で17社42名の新入社員の方々が参加して開催されました。この新入社員研修は第27回目を迎える市工連主催の伝統ある研修で、「帆船日本丸」でなければできない貴重な体験を通してチームワークの重要性・協調性・チャレンジ精神などを養い、企業人としての自覚と責任を引き出し組織の新戦力を育てる目的で行っております。

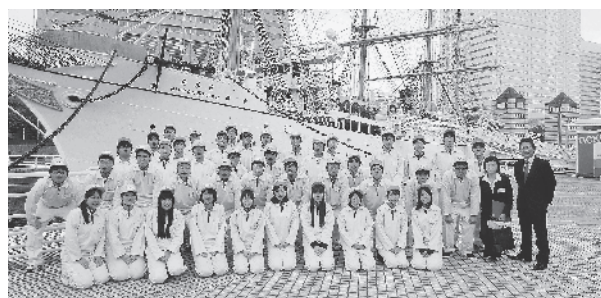
三波工業株式会社（横浜金沢産業連絡協議会） 西村 拓真

私が研修を受講し、学んだことは主に二つございます。

第一に、「今までの社会」と「これからの社会」の違いです。これからの社会では、「相手」のことを一番に行動を起こさねばならないということを強く実感致しました。しかし、これは自分のことを考えなくて良いという意味ではございません。なぜなら、自己管理をすることが生活するための前提条件であるからです。ここで言う自己管理には、体調管理、スケジュールリング等の基本要素に加え、自己の欲求をコントロールすることが求められます。仕事に直接関係しない欲求は、仕事以外の時間に発散する。逆に、自分がやりたいと思う仕事が目前にあれば、迷わず食い付き、又は、やりたいと思う仕事はどうしたらできるかを考えて、道筋を創っていく。こうした欲求のコントロールなどにより、自分の中に余裕が生まれます。余裕を持てるようになると、自分の周りを見まわす時間ができ「相手」のこともよく知ることができます。その人のことをよく知ることにより、「相手」のためになる行動を起こす、つまり「相手」のことを一番に考えられることにつながると感じました。

第二に、「マナー」とは何かを知ることが重要である、ということです。ただ「マナー」を覚えていただけでは社会人の皮を被っているだけであると言えます。今回の研修の中では、具体的なマナーの使い方を教えて頂きました。しかし、本当に必要なのは、その「マナー」がどのように生まれたのか、いつ使うのが正しいのか、教わった中に間違いが無いかなどを考え、理解を深めることだと考えます。教わったことだけでは、なぜそれが正しいと認められているか分からないからです。こうした理解を深めることは、「マナー」に限らず学ぶこと全てに必要であると感じました。

以上が、私がこの研修で得たものです。二日間有難うございました。



株式会社ショウエイ（一般参加） 刈田 佳奈

まずははじめに、今回の新入社員研修では今までの研修にはなかった“一泊二日”という合宿プログラムがあり、様々な企業の新入社員の方々とグループワークを行ったり一緒に船の掃除をしたりできて、とても良い経験になった。

この研修を通して改めて考えさせられたのは“社会人”と“学生”の違いである。今までの学生生活と違って、社会人にはプロ意識を持つことが求められるが、その期待に応えるためには期待以上の結果を残さなければならない。そして、仕事に対する言い訳をしないで自分の全ての行いに「責任」をもつことが大切であることを学んだ。

また、チーム毎のグループワークでは一人一人が積極的に討論に参加し、それぞれの役割を認識して円滑なコミュニケーションを取ることの重要性を感じた。仕事は一人で行うものではなく、組織に属しその組織の中でチームワークを発揮しながら進めていくものであるため、同僚や上司との良いコミュニケーションを築くことが、仕事の成功へとつながっていくと考える。特に私が今回のグループワークを通して感じたことは、「人の意見を聞くことの大切さ」である。一つのテーマについて自分なりの考え、答えを出して満足するのでは、柱のもらい答えにしかない。しかし、同じグループや違うグループの人達の意見を聞くことで、自分では気付かなかった点やさらに内容の深い意見を知ることができ、それらをかけ合わせることで色々な視点からの答えを導き出せると感じた。

来週から業務が再開するが、この二日間で学んだビジネスマナーや社会人としての姿勢を身につけて、失敗を恐れず常に積極性をもって自分にできる仕事に対して一生懸命取り組みたいと思う。そして、しっかりと成果を出し周囲から“信頼”されるプロフェッショナル社員に一日でも早くなりたいと思う。

「新入社員合同研修会」参加企業一覧

	企業名	参加人数
1	有限会社工研	1
2	三波工業株式会社	6
3	日本油化工業株式会社	1
4	日本自働精機株式会社	1
5	ニッパ株式会社	1
6	日鉄工営株式会社	6
7	千歳自動車工業株式会社	2
8	大洋建設株式会社	4
9	北沢建設株式会社	1

	企業名	参加人数
10	株式会社柳屋	2
11	株式会社ミカワ精機	1
12	株式会社ショウエイ	9
13	株式会社シノザワ	1
14	株式会社佐々木鉄工所	3
15	株式会社イシイ精機	1
16	神奈川機器工業株式会社	1
17	株式会社芙蓉ビデオエージェンシー	1

「新入社員合同研修会」カリキュラム

1日目	時 間	場 所	内 容
4月11日(木)	8:40～ 9:00		受付
	9:00～ 9:15		オリエンテーション(日課説明、諸注意)
	9:15～ 9:30		開講式 挨拶 横浜市工業会連合会 会長 帆船日本丸記念財団 船長 職員紹介
	9:30～11:30	訓練センター	オリエンテーション、自己紹介 グループ討議(学生と社会人ノ違い、社会人とは) 相互確認(社会人にふさわしい第一印象を身につける)
	11:30～12:00		作業服に着替え(男性:第2教室、女性:小会議室)
	12:00～13:00		昼食
	13:00～14:00		船内見学(ビデオ鑑賞15分 船内見学45分)
	14:00～15:20	日本丸	登橋訓練 (メインマスト、トップ台登橋)
	15:20～15:30	日本丸前	集合写真撮影
	15:30～16:30	訓練センター	練習(あいさつ、お客様応対) 個人ワーク「理想の社会人となるために必要なことは?」
	16:30～17:00	訓練センター	休憩
	17:00～17:30	日本丸	居室準備(ボンク(ベッド)メイク、居室の確認)
	17:30～18:00		防火避難訓練(避難経路の確認)
	18:00～19:00		夕食
	19:00～21:00	訓練センター	グループ討議「理想の社会人となるために必要なことは?」 グループ発表&審査
	21:00～22:20		入浴等
	22:20～22:25		移動(日本丸スタッフ誘導)
	22:25～22:30	日本丸	巡検(船内にて人員の確認)
	22:30	日本丸	消灯、就寝

2日目	時 間	場 所	内 容
4月12日(金)	6:30～ 6:40		起床・体操
	6:40～ 7:20	日本丸	甲板磨き(甲板に集合、椰子の実を使った甲板清掃)
	7:20～ 8:00		朝食
	8:00～ 8:45		居室整理(各部屋、公共スペースの掃除)
	8:45～ 9:30		講義「海に学ぶ(シーマンシップ)」 講師 日本丸船長 山本 訓三 氏
	9:30～ 9:40	訓練センター	休憩
	9:40～12:00		講義(社会人の基本マインド、社内コミュニケーション) 練習(言葉遣いと電話の受け方) ロールプレイング(報連相)
	12:00～12:45		昼食
	12:45～15:45	周辺水域	第1版A～D…カッター訓練、第2版A～D…結索訓練 第2版A～D…カッター訓練、第1版A～D…結索訓練 ねらい チームワークの重要性と連帯感・協調性をカッター訓練から会得
	15:45～16:00		私服に着替え、荷物整理(男性:第2教室、女性:小会議室)
	16:00～16:30	訓練センター	「研修を受講して」の感想文作成
	16:30～17:00		口頭発表会
	17:00～17:10		閉講式(認定書授与・閉講挨拶 ①日本丸船長②講師③市工連)

日本最大の受入団体



技術・技能の移転を図りつつ、外国人技能実習生の
熱意と意欲を企業の発展に活かしてみませんか！！



受入企業募集中！

おかげさまで技能実習制度創設20周年を迎えることができました

3年間、意欲が高く若い外国人技能実習生の受入れによって、
職場の活性化を図るほか、海外進出に向けた人材育成に繋げ、
成功している企業が増えています。

そのためには、優れた受入団体選びが何よりも大切です。

アイム・ジャパンの特徴は

- 1 日本最大の受入団体
- 2 ベトナム・インドネシア・タイ政府直接派遣
- 3 技能実習生配属前の約5か月間にわたる徹底指導
- 4 受入企業及び技能実習生への万全なアテンド体制
- 5 定期的な技能実習生の受入れ

公益財団法人 国際人材育成機構 (略称／アイム・ジャパン)

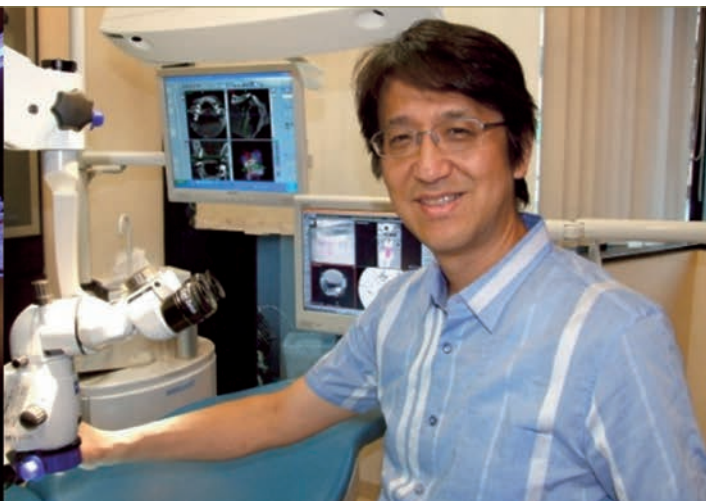
〒135-0007 東京都江東区新大橋1-8-11 三井生命新大橋ビル

業務推進部 ☎ 03-5600-5628 Fax. 03-5600-5629

東京支局 ☎ 03-5625-5871 Fax. 03-5625-5873

入管法や労働関係法令を熟知したスタッフがサポートいたします

<http://www.imm.or.jp/>



インプラント治療成功の第一歩は 専門のドクターとの出会いから

歯周病や入れ歯でお困りの方は是非相談にいらしてください。お話を聴くことから始まる治療があります。



医療法人社団信和会

各種保険取り扱い

ミズキデンタルオフィス

歯科・歯科口腔外科・矯正歯科・小児歯科

- 審美歯科相談 ■ 歯周病予防 ■ 顎関節症相談
- 口腔外科専門医、歯周病専門医、歯科麻酔専門医在籍



インプラントセンター横浜

- インプラント無料相談 ■ 歯科CT検診
- インプラント無料講演会(HP参照)

参加者にNHK出版の「インプラント治療で快適、安心」水木信之著を謹呈



元 横浜市立大学医学部口腔外科臨床教授
日本口腔外科学会認定専門医・指導医
理事長・医学博士 **水木 信之**

■ 1985年/日本歯科大学卒業 ■ 1990年/横浜市大医学部口腔外科大学院修了(医学博士)/マイアミ大学医学部免疫学・口腔外科フェロー留学 ■ 1995年/横浜市大医学部高度先進医療インプラント治療主任 ■ 2000年/横浜市在外研究員として米国へ派遣留学 ■ 2004年/ミズキデンタルオフィス開院 ■ 2005年/横浜市大医学部口腔外科臨床教授 ■ 2006年/中国同済大学附属上海第十人民医院顧問 ■ 2007年/医療法人社団信和会設立 理事長/インプラントセンター横浜開院 ■ 2008年/日本歯科大学附属病院インプラント診療センター臨床講師/顎顔面インプラント学会 指導医 ■ 2009年/ミズキデンタルセンターオフィス開設/横浜市立大学顎顔面口腔機能制御学客員准教授 ■ 2011年/中国上海YODE Dental Center顧問



滅菌手術室



歯科用デジタルCT



セラミック3D CAD/CAM



ヒーリングルーム

ホワイトニング・PMTCキャンペーン **20~25% OFF**
7~8月開催 お気軽にご相談ください

治療前に知っておきたいインプラントの基本
「インプラント無料講演会」を開催

- 日時 7/27(土)、8/31(土) 15:00~17:30
- 会場 ミズキデンタルセンターオフィス(横浜市西区岡野1-12-17ニッセイビル4階)
- 定員 20人(要申し込み、先着順)
- 講師 医療法人信和会理事長・元横浜市大口腔外科臨床教授 水木信之
- 申込 〒住所、氏名、性別、年齢、電話番号を明記し、方法 HP または FAX(045-534-4060)で申し込みを。参加可否は後日連絡

新患
受付

より 良い 歯
0120-980-448

※横浜駅西口徒歩4分
(東急ハズ先岡野交差点角)

- ミズキデンタルオフィス/横浜市西区南幸2-12-5ニッセイ第5ビル3F
- インプラントセンター横浜/横浜市西区岡野1-12-17ニッセイビル5F
- ミズキデンタルセンターオフィス/横浜市西区岡野1-12-17ニッセイビル4F

◆ 診療時間

月~金...AM9:30~PM1:30/PM3:00~PM7:00
土...PM6:00まで

◆ 休診日 日曜、祝日

◆ Web予約も受付中

www.shika-implant.jp

ミズキデンタル

検索

